

百人一首に触れよう

2年生

1月18日（木） 2月2日（金）

ねらい

- ・百人一首を音読したりゲームを行ったりして、好きな一首を見つけるなどしていくつかの歌を詠みなれる。
- ・絵札を使ってゲームをしたり五色百人一首を楽しんだりする。

授業の流れ

日 時	活 動 内 容
1月18日（木） 4校時	1 宇都宮と百人一首について話を聞き、関係を知る。 2 百人一首について1年生の時に教えていただいたルールなどを思い出す。 ・札の並べ方 ・あいさつの仕方（始まり方・終わり方）など ・構え方と札のはらい方   3 百人一首の専門家に歌を詠んでもらい、ペアになり五色百人一首を行う。 ※赤色の札を使用。   4 少しずつ枚数を増やし、確実に取れるよう何回も練習する。 （2枚ずつ、上の句と下の句・札の場所を確認しながら札を増やしていく） 5 20枚で取り切りを行う。
2月2日（金） 4校時	6 担任に歌を詠んでもらい、グループになり五色百人一首を行う。 ※赤色の札とみやびの百人一首「う」を使用。 7 確実に取れるよう何回も練習する。 8 30枚で取り切りを行う。
【授業を終えて】 ・取り札の並べ方や、札の払い方を専門家に教えていただき、百人一首の遊び方を学ぶことができた。 ・何度も音読をしたり、カルタの練習をしたりする中で、自分のお気に入りの札が増え、素早く取れる札が少しずつ増えてきた。 ・上の句を聞くだけで札を取る方法（競技かるた）を知り、子供たちの中に、より素早く取ろうとする意欲がわいてきた。	